

令和 7 年 10 月
東京税関業務部

関 係 各 位

毒物及び劇物指定令の一部を改正する政令について

毒物及び劇物取締法は、保健衛生上の見地から必要な取締を行っておりますところ、
今般、毒物及び劇物指定令の一部が改正されましたのでお知らせします。

(公布日 令和 7 年10月29日)

1 新規指定 (施行日：令和 7 年11月 1 日)

「劇物」：1 物質

4－[2－(4－ターシャリーブチルフエニル) エトキシ] キナゾリン (別名フエナザキン)
及びこれを含有する製剤。ただし、4－[2－(4－ターシャリーブチルフエニル) エトキシ]
キナゾリン19.4%以下を含有するものを除く。

2 除外 (施行日：令和 7 年10月29日)

「劇物」：1 物質

塩素酸塩類を含有する製剤のうち、塩素酸ナトリウム47.5%以上52.5%以下を含有する製
剤 (粉粒状に加工をしたものを除く。)(炭酸水素ナトリウム27%以上37%以下を含有する
ものに限る。)

<経過措置>

- ・本改正の施行日において、新たに劇物に指定した物の製造業、輸入業又は販売業を営んでいる者
については、令和 8 年 1 月31日までは、毒物及び劇物取締法第 3 条 (禁止規定)、第 7 条 (毒物
劇物取扱責任者) 及び第 9 条 (登録の変更) の規定を適用しないこととなります。
- ・本改正の施行日において、新たに劇物に指定した物で現に存するものについては、令和 8 年 1 月
31日までの間、毒物及び劇物取締法第12条 (毒物又は劇物の表示) 第 1 項及び第 2 項の規定を適
用しないこととなります。

【お問合せ】

東京税関業務部通関総括第 2 部門 (電話：03-3599-6338)

※ 指定令改正に関する問い合わせは、

厚生労働省医薬局医薬品審査管理課へお願いします。